

2024年7月3日（水）

厚生労働省 医政局 特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室 主催

厚生労働省「医療機関におけるサイバーセキュリティ
確保事業」オンライン説明会

ご説明資料

別紙2-3_ベンダ様向け医療機関記入依頼書（回
線・機器情報等記入）補足説明資料

東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部

目次

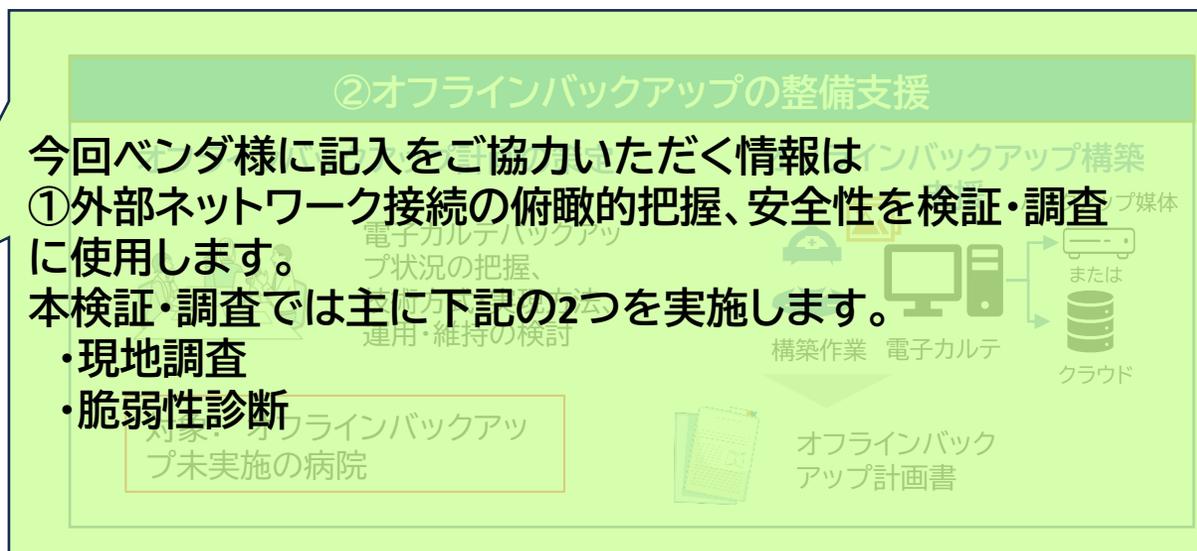
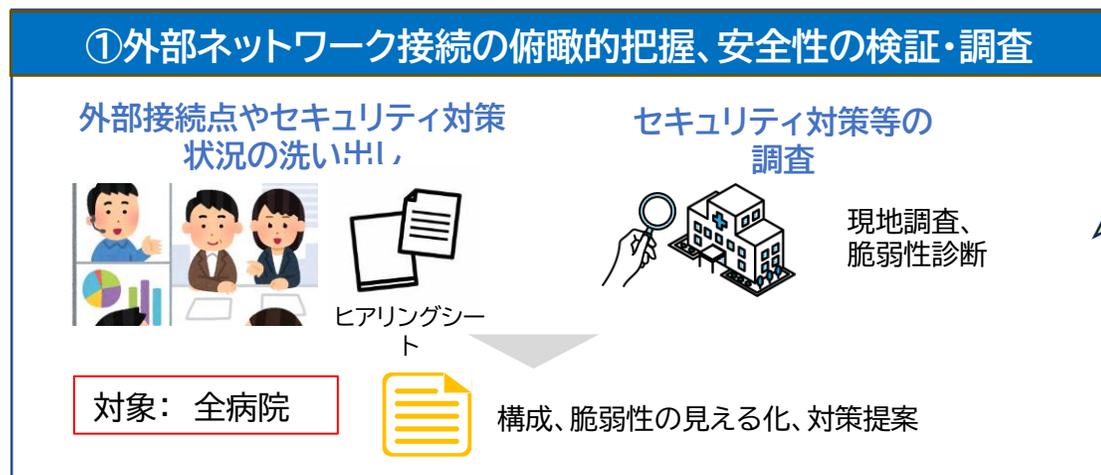
1. はじめに
2. 各シートの取り扱いについて
3. 記入方法
 - － 回線・機器情報記入シート

1. はじめに

～事業概要～

- 近年、国内外の医療機関を標的としたランサムウェア等のサイバーセキュリティインシデントが増加しています。医療機関のサイバーセキュリティ被害は、診療を長時間制限することによる地域医療への影響に加え、患者の個人情報などが窃取される等の深刻な被害をもたらす可能性があり、**サイバーセキュリティ対策の充実が喫緊の課題です。**
- 本事業は、実効性の高いセキュリティ対策として、**①外部ネットワーク接続の俯瞰的把握、安全性を検証・調査、および②オフラインバックアップの整備支援の実施を行います。**

<事業概要>



<本事業による病院のメリット>

- 部門システムや医療機器の保守用回線を含め、**外部接続点を網羅的に把握し、病院の管理下におくことが可能**となります。それぞれの外部接続点の**機器構成、および第三者の検証・調査を通じたリスクを見える化**します。
- 電子カルテのオフラインバックアップ環境を整備することにより、**万が一の際の電子カルテデータの保全が可能**となります。また、オフラインバックアップ実施は、「**診療録管理体制加算1**」算定のための施設基準項目の一つになっています。

～現地調査について～

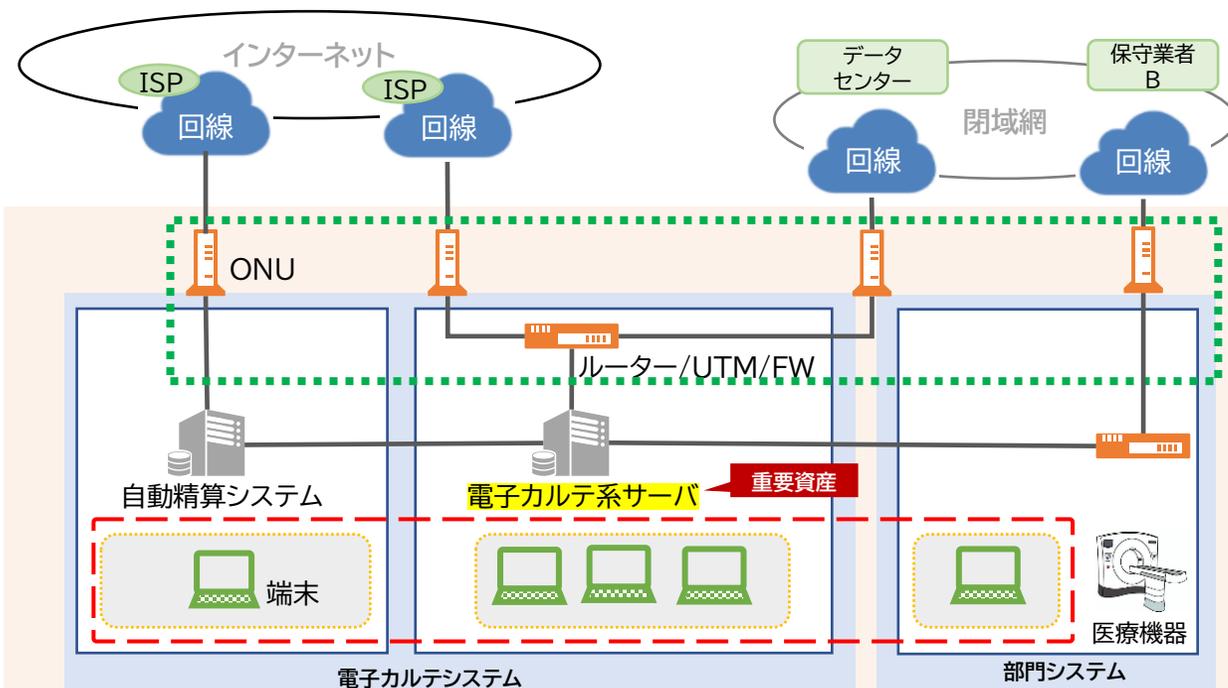
調査におけるポイント

- ・ リモート保守用の回線や、閉域網、無線等、基幹(電子カルテ)系につながるすべての出入り口を調査対象とします。(電子カルテシステムから独立しているネットワークは調査対象外)
- ・ 現地調査の前にお答えいただくヒアリングシートの回答内容に従って、ご希望いただいた端末に対してセキュリティ対策を確認します。(台数、機種種の制限あり)

凡例

外部接続点調査

端末調査

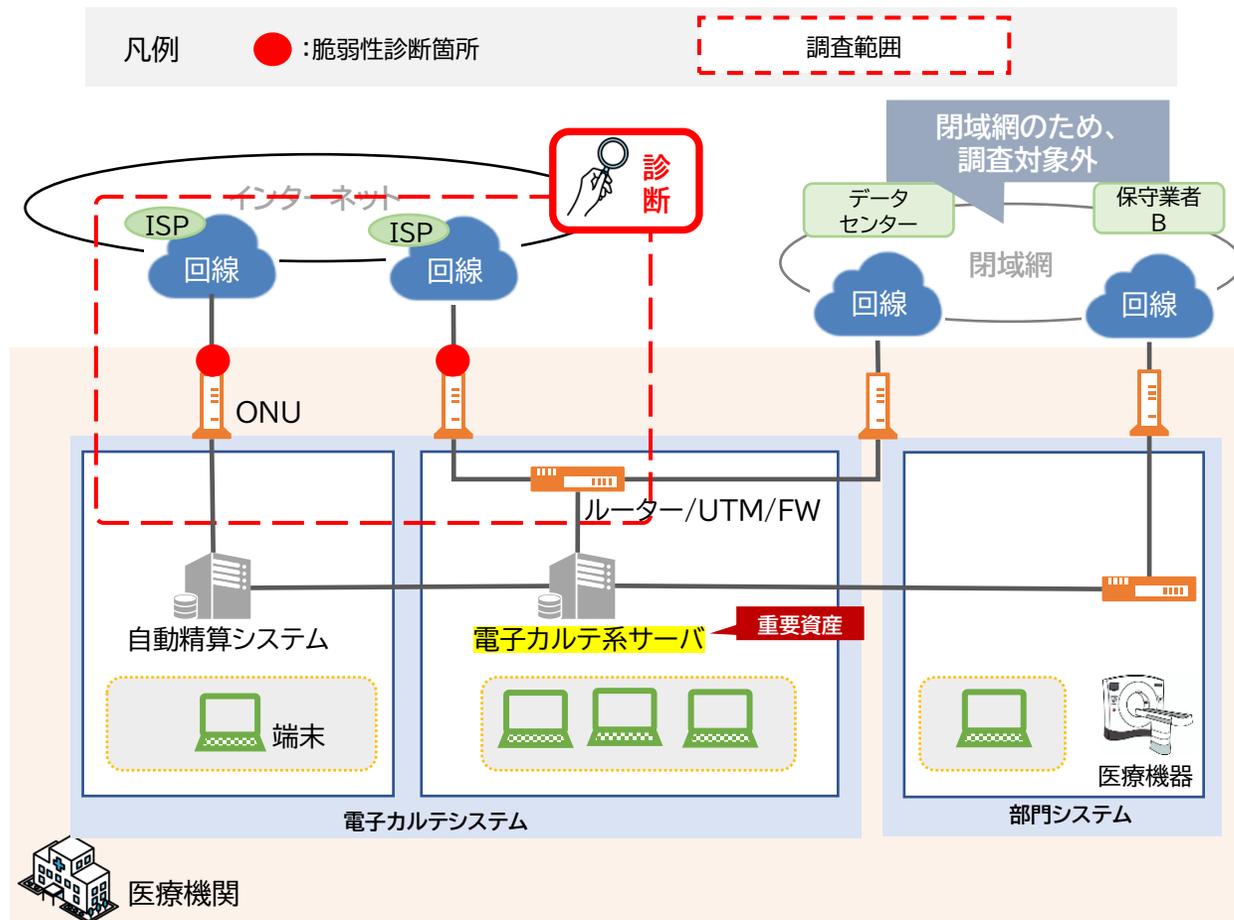


項目	内容
【調査目的】	外部接続点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院の外部ネットワーク接続の俯瞰的把握、外部接続点の洗い出し
	端末調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 端末のセキュリティ対策状況の調査
【調査内容】	外部接続点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部接続点を中心とした物理構成の把握 ・ 回線情報、ルータ情報の確認 ・ セキュリティ機器(FW/UTM/IPS/IDS等)の情報確認 ・ 対象機器(ルータ・UTM)のファームウェアバージョン等の確認
	端末調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子カルテおよび主要な部門システム端末のOS、ウイルス対策ソフトのバージョン、USB閉塞等の確認
【注意事項】	外部接続点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 貴院で管理していない回線については、回線契約者にご協力いただく場合がございます(ベンダー名義等)。 ・ 対象機器の確認において、一部ファームウェアバージョン等を確認できない装置がございます。
	端末調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ WindowsOSを対象として5台の調査を実施いたします。

～脆弱性診断について～

調査におけるポイント

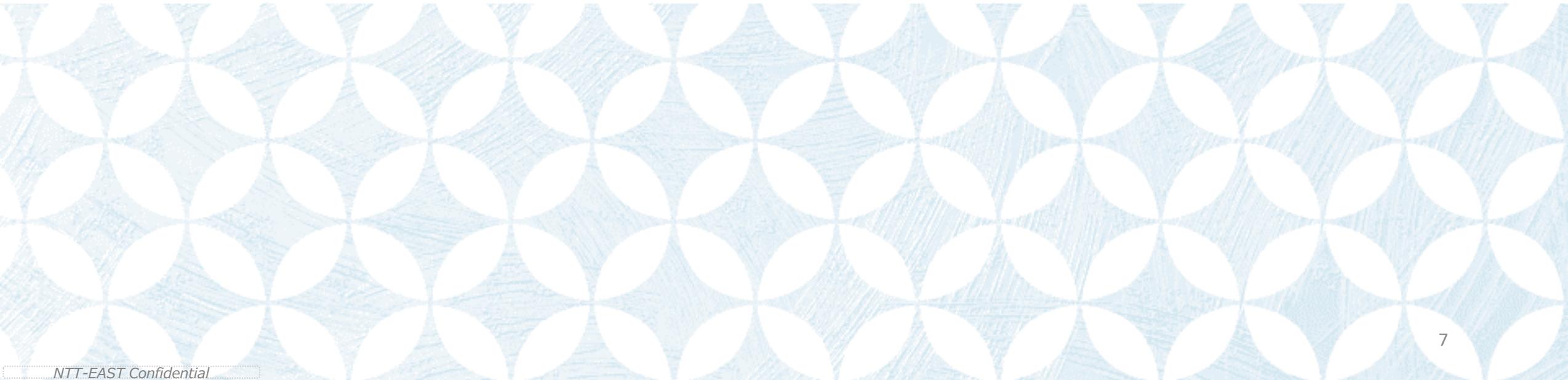
- グローバルIPアドレスに対して、ポートスキャンを行い脆弱性診断を行います。
- インターネット接続のある回線が対象となり、閉域網に接続された回線は対象外となります。
- グローバルIPアドレスが動的の場合は診断当日にアドレスを改めて確認いただく必要があります。
※ご確認いただけない場合には調査不可となりますのでご注意ください。
- リモートでの診断となるため当日の立ち合いは不要です。



項目	内容
【診断目的】	<ul style="list-style-type: none"> • 外部接続点の脆弱性診断を実施し安全性の確認をする
【診断内容】	<ul style="list-style-type: none"> • ポートスキャン (TCP/UDP) • 通信ポート応答確認 • インターネットからアクセス可能なポート(サービス)を調査。
【診断内容】	<ul style="list-style-type: none"> • 脆弱性の調査 • 利用バージョンの調査 • バックドア診断 • アカウント診断 など
【備考】	<ul style="list-style-type: none"> • 脆弱性診断を実施する際は、対象装置のグローバルIPアドレスをお知らせください。 • ポートスキャンでアクセス可能なポートが見つかった場合、脆弱性スキャンを実施します。 • 脆弱性スキャンは、応答するポートに応じた診断を実施するため、上記全項目が診断される訳ではありません。



2. 各シートの取り扱いについて



各シートの取り扱いについて

- 各シートの取り扱いについてご確認ください。

記入依頼対象ファイル名

「別紙2-1_医療機関記入依頼書(回線・機器情報等記入)」.xlsx

2-1 記入いただく必要のあるシート

- ✓ 回線・機器情報記入シート

記入対応をお願いするシートにつきましては、これ以降のスライドにて、記入方法のご説明をいたします。

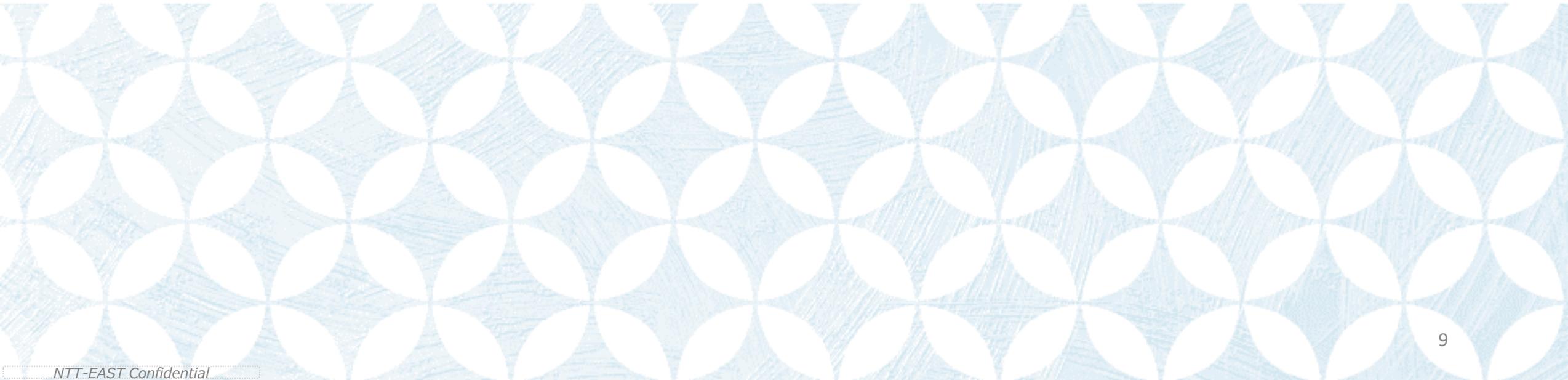
2-2 記入いただく必要のないシート

- ✓ 基本情報記入シート
- ✓ 調査端末情報記入シート
- ✓ 設置場所記入シート
- ✓ アカウント(ログインID)・パスワードリスト

以上は、ベンダ様におかれましては記入不要のシートです。



3. 記入方法



回線・機器情報記入シート

- 回線ごとに、電子カルテシステムと接続があるかをご記入ください。

【記入例】回線・機器情報記入シート

	調査希望			用途、システム名 (*)	回線情報			
	装置バージョン確認 (*)	脆弱性診断 (*)	電子カルテシステムの所属するネットワークとの接続 (*)		回線サービス名	回線ID	回線事業者	回線名義
記入例	調査希望あり	調査希望あり	あり	電子カルテ	フレッツ光ネクスト ギガファミリー・スマートタイプ	CAFXXXX	NTT東日本	株式会社XX
回線1	調査希望あり	調査希望あり	あり	電子カルテ	フレッツ光クロス	XXXX	NTT東日本	医療法人〇〇
回線2	調査希望なし	調査希望あり	あり	電子カルテ	フレッツ光クロス	XXXX	NTT西日本	医療法人〇〇
回線3	調査希望あり	調査希望あり	あり	医事	フレッツ光ネクスト ギガラインタイプ	XXXX	NTT東日本	医療法人社団〇〇
回線4	調査希望あり	調査希望あり	あり		〇〇〇1			
回線5	調査希望あり	調査希望あり	あり		〇〇〇2			
回線6	調査希望あり	調査希望あり	あり		〇〇〇3 〇〇x			

3-1 記入内容について

- ✓ **電子カルテシステムの所属するネットワークとの接続**では、リストアップした回線が電子カルテシステムとの接続があるか判明している場合、「あり」を選択してください。
- ✓ **電子カルテシステムの所属するネットワークとの接続**が不明な回線については、以下のご対応をお願いします。
 - ・回線として情報を追加、**電子カルテシステムの所属するネットワークとの接続**については当該セルを空白とする。
 - ・シート右端の備考欄に**“電子カルテシステムの所属ネットワークとの接続は不明”**の旨を記入する。

※**調査希望**＞**脆弱性診断**の欄(上部画像黄色点枠線)にて、「調査希望あり」を選択されている場合、最新の**動的IPアドレス**確認にご協力いただく可能性がございます。予めご了承ください。脆弱性診断の詳細は、「別紙4_ベンダ様向け脆弱性診断説明資料.pptx」をご参照ください。

回線・機器情報記入シート

- 回線ごとに、サービス内容やプロバイダの情報をご記入ください。

	調査希望		電子カルテシステム の所属するネットワーク との接続 (*)	回線情報				
	装置バージョン確認 (*)	脆弱性診断 (*)		用途、システム名 (*)	回線サービス名	回線ID	回線事業者	回線名義
記入例	調査希望あり	調査希望あり	あり	電子カルテ	フレッツ光ネクスト ギガファミリー・スマートタイプ	CAFXXXX	NTT東日本	株式会社XX
回線1	調査希望あり	調査希望あり	あり	電子カルテ	フレッツ光クロス	XXXX	NTT東日本	医療法人〇〇
回線2	調査希望なし	調査希望あり	あり	電子カルテ	フレッツ光クロス	XXXX	NTT西日本	医療法人〇〇
回線3	調査希望あり	調査希望あり	あり	医事	フレッツ光ネクスト ギガラインタイプ	XXXX	NTT東日本	医療法人社団〇〇
回線4	調査希望あり	調査希望あり	あり		〇〇〇1			
回線5	調査希望あり	調査希望あり	あり		〇〇〇2			
回線6	調査希望あり	調査希望あり	あり		〇〇〇3 〇〇x			

3-2 記入内容について

- ✓ **回線情報**には、各項目について回線事業者様との契約内容を確認いただき、記入してください。
- ✓ 回線の**用途、システム名**はプルダウンリストから選択していただけますが、当てはまらない場合は、その用途をご記入ください。

回線・機器情報記入シート

- 回線ごとに、グローバルIPアドレスに関する情報をご記入ください。

通信形態 (*)			回線と紐付くグローバルIPアドレス				プロバイダ情報	
			グローバルIP利用 (*)	固定IP/動的IP (*)	グローバルIPアドレス (*)	脆弱性診断当日記入欄		FQDN
				動的グローバルIP確認	動的グローバルIPアドレス			
インターネットVPN	あり	固定IP	121.119.249.222			example.xxx	NTTぷらら	Bフレッツサービス
インターネットVPN	あり	固定IP	0.0.0.0			〇〇.healthrecord	AsahiNet	フレッツ光クロス
インターネットVPN	あり	固定IP	0.0.0.0			-		
インターネット	あり	固定IP	0.0.0.0			-		
インターネットVPN	あり	動的IP		確認実施済み	XXX.XXX.XXX.XXX	〇〇.elist	NTTぷらら	Bフレッツサービス
インターネットVPN	あり	固定IP	0.0.0.0			-		
インターネット	あり	動的IP		確認実施済み	XXX.XXX.XXX.XXX	-		

3-3 記入内容について

- ✓ **通信形態**には、「インターネット」、「インターネットVPN」、「閉域網」、「電話回線のみ」のいずれかを選択してください。
 - ー 1回線で複数の通信形態がある場合、各通信形態ごとに行を分けてご記入ください。
 - ー 「閉域網」、「電話回線のみ」を選択した場合、それ以降のグレーアウト記入欄に記入していただく必要はございません。詳細は次スライド【補足①】を参照してください。
- ✓ **グローバルIP利用**には、グローバルIPアドレスを利用している場合、「あり」を選択してください。
- ✓ **固定IP/動的IP**には、グローバルIPアドレスについて「固定IP」か「動的IP」かを選択してください。グローバルIP利用にて「あり」を選択した場合、必ずどちらかを選択していただく必要がございます。

回線・機器情報記入シート

補足①:通信形態

・【補足①】通信形態ごとの記入パターン表

✓ 各通信形態を選択した場合の記入パターンは以下になる想定ですので、回線・機器情報記入シート作成の際、参考にしてください。

通信形態	回線・機器情報記入シート 記入欄					脆弱性診断
	グローバルIP利用	固定IP/動的IP	グローバルIPアドレス	FDQN	プロバイダ契約	
インターネット	あり	記入必須	記入必須	任意	あり	診断可能
インターネットVPN	あり	記入必須	記入必須	任意	あり	診断可能
閉域網	なし	なし	なし	なし	なし	診断不可
電話回線のみ	なし	なし	なし	なし	なし	診断不可

回線・機器情報記入シート

- 回線ごとに、グローバルIPアドレスに関わる情報をご記入ください。

グローバルIP 利用(*)	固定IP/ 動的IP(*)	回線と紐付くグローバルIPアドレス			プロバイダ情報		
		グローバルIPアドレス(*)	脆弱性診断当日記入欄		FQDN	プロバイダ名	プロバイダ品目
			動的グローバルIP 確認	動的グローバルIPアドレス			
あり	固定IP	121.119.249.222			example.xxx	NTTぷらら	Bフレックスサービス
あり	固定IP	0.0.0.0			〇〇.healthrecord	AsahiNet	フレックスクロス
あり	固定IP	0.0.0.0			-		
あり	固定IP	0.0.0.0			-		
あり	動的IP		確認実施済み	XXX.XXX.XXX.XXX	〇〇.elist	NTTぷらら	Bフレックスサービス
あり	固定IP	0.0.0.0			-		
あり	動的IP		確認実施済み	XXX.XXX.XXX.XXX	-		

3-4 記入内容について

- ✓ **グローバルIPアドレス**には、回線が使用しているグローバルIPアドレスをご記入ください。
 プライベートIPアドレスの範囲を記入しようとすると、エラーとなります。
 - ー **グローバルIP利用**にて、「あり」かつ「固定IP」を選択されている場合、必ずグローバルIPアドレスを入力していただく必要がございます。「あり」かつ「動的IP」の場合、脆弱性診断の希望があれば、実施日当日に医療機関様へご連絡ください。「なし」を選択した場合、それ以降のグレーアウト記入欄に記入していただく必要はございません。
- ✓ **FQDN**を利用している場合には、記入していただいたグローバルIPアドレスに対応するFQDNをご記入ください。
 - ー 記入していただく場合、後程記入していただく回線に紐づく装置(装置①)に対応したFQDNであるかをご確認の上、ご記入ください
- ✓ **FQDN**を入力した場合、**プロバイダ情報**の記入欄のグレーアウトが解除されます。
プロバイダ情報には、プロバイダ名とプロバイダ品目をご記入ください。

回線・機器情報記入シート

- 回線ごとに、回線終端装置の設置場所に関する情報をご記入ください。

IPアドレス		プロバイダ情報			回線終端装置(ONU/モデム)情報		
脆弱性診断当日記入欄		FQDN	プロバイダ名	プロバイダ品目	回線終端装置設置場所(*)	装置の種類	メーカー (
動的グローバルIP 確認	動的グローバルIPアドレス						
		example.xxx	NTTぷらら	Bフレッツサービス	本部棟 3F サーバー室 1番ラック 3U	ルーター	Cisco
		〇〇.healthrecord	AsahiNet	フレッツ光クロス	本部棟 3F サーバー室 2番ラック 3U	ルーター	不明
		-			本部棟 3F サーバー室 2番ラック 3U	ルーター	Cisco
		-			本部棟 3F サーバー室 3番ラック 4U	ルーター	Cisco
確認実施済み	XXX.XXX.XXX.XXX	〇〇.elist	NTTぷらら	Bフレッツサービス			Fujitsu
		-					Paloalto
確認実施済み	XXX.XXX.XXX.XXX	-					YAMAHA

3-6

記入内容について

※ベンダ様で把握されている場合は、こちらの記入にもご協力ください。

- ✓ **回線終端装置設置場所**には、ONUやモデムなどの設置場所や設置位置をご記入ください。
棟や階数、部屋名、ラックに設置されている場合は、ラック番号、ユニット番号など、可能な限り詳しい設置場所をご記入ください。

回線・機器情報記入シート

- 回線ごとに、関係する装置に関わる情報をご記入ください。

装置①※インターネット回線/ONUに紐づく装置(ルータ/UTM/FW)									
装置の種類	メーカー(*)	機種名(*)	レンタル装置(*)	ファームウェアバージョン(*)	設置場所(*)	アカウント/パスワード(*)	文字混在(英数字、記号)(*)		
							桁数(*)		
ルーター	Cisco	ISR 921	いいえ	15.1S	本部棟 3F サーバールーム 1番ラック 7U	確認済み	13桁以上	混在あり	
ルーター	不明	XG-100NE	はい	X.XX.XX	本部棟 3F サーバールーム 2番ラック 7U	確認済み	13桁以上		
ルーター	Cisco	ISR 921	いいえ	X.XX.XX	本部棟 3F サーバールーム 2番ラック 10U	確認済み	8-12桁		
ルーター	Cisco	ISR 1120	いいえ	X.XX.XX	本部棟 3F サーバールーム 3番ラック 7U	確認済み	8桁未満		

装置②※「装置①」に紐づく装置(ルータ/UTM/FW)									
装置の種類	メーカー(*)	機種名(*)	レンタル装置(*)	ファームウェアバージョン(*)	設置場所(*)	アカウント/パスワード(*)	文字混在(英数字、記号)(*)		
							桁数(*)		
ファイアウォール/UTM	PaloAlto	PA-850	いいえ	11.1.1	本部棟 3F サーバールーム 1番ラック 9U	確認済み	13桁以上	混在あり	
ファイアウォール/UTM	PaloAlto	PA-3410	いいえ	XX.X.X	本部棟 3F サーバールーム 2番ラック 16U	確認済み	13桁以上	混在あり	
ファイアウォール/UTM	Cisco	Firepower3110	いいえ	XX.X.X	本部棟 3F サーバールーム 2番ラック 13U	未確認	8-12桁	混在なし	
							8桁未満		

3-7 記入内容について

- ✓ **装置①**は、インターネット回線や回線終端装置に紐づく装置についての記入欄です。
装置②は、**装置①**に紐づく中で「ルーター」、「ファイアウォール/UTM」のどちらかに該当する装置についての記入欄です。
各項目について、それぞれ情報を確認いただき、ご記入をお願いいたします。※パスワードポリシー欄へのご記入は不要です。
- ✓ **装置の種類**にて「ルーター」を選択された場合、プルダウンリストより選択することもできます。
プルダウンリストになければ、直接ご記入ください。
- ✓ **メーカー**をプルダウンリストより選択した場合、一部の**機種名**についてはプルダウンから選択することもできます。
プルダウンリストになければ、直接ご記入ください。

回線・機器情報記入シート

- 回線ごとに、関係する装置に関わる情報をご記入ください。

装置の種類	メーカー(*)	機種名(*)	装置①※インターネット回線/ONUに紐づく装置(ルータ/UTM/FW)					
			レンタル装置(*)	ファームウェアバージョン(*)	設置場所(*)	アカウント/パスワード(*)	桁数(*)	文字混在(英数字、記号)(*)
ルーター	Cisco	ISR 921	いいえ	15.1S	本部棟 3F サーバー室 1番ラック 7U	確認済み	13桁以上	混在あり
ルーター	不明	XG-100NE	はい	X.XX.XX	本部棟 3F サーバー室 2番ラック 7U	確認済み	13桁以上	
ルーター	Cisco	ISR 921	いいえ	X.XX.XX	本部棟 3F サーバー室 2番ラック 10U	確認済み	8-12桁	
ルーター	Cisco	ISR 1120	いいえ	X.XX.XX	本部棟 3F サーバー室 3番ラック 7U	確認済み	8桁未満	

装置の種類	メーカー(*)	機種名(*)	装置②※「装置①」に紐づく装置(ルータ/UTM/FW)					
			レンタル装置(*)	ファームウェアバージョン(*)	設置場所(*)	アカウント/パスワード(*)	桁数(*)	文字混在(英数字、記号)(*)
ファイアウォール/UTM	PaloAlto	PA-850	いいえ	11.1.1	本部棟 3F サーバー室 1番ラック 9U	確認済み	13桁以上	混在あり
ファイアウォール/UTM	PaloAlto	PA-3410	いいえ	XX.X.X	本部棟 3F サーバー室 2番ラック 16U	確認済み	13桁以上	混在あり
ファイアウォール/UTM	Cisco	Firepower3110	いいえ	XX.X.X	本部棟 3F サーバー室 2番ラック 13U	未確認	8-12桁	混在なし
							8桁未満	

3-8 記入内容について

- ✓ **レンタル装置**には、レンタルしている装置であるか、「はい」、「いいえ」から選択してください。
- ✓ **ファームウェアバージョン**には、**装置の種類**の選択内容に対応したファームウェアバージョンをご記入ください。
この際、**できるだけ実機で現在の適用バージョンをご確認**ください。
実機で確認できた場合は、シート右端の**備考欄**に**“装置①実機確認実施”**、**“装置②実機確認実施”**の旨を記入してください。
- ✓ **設置場所**は、**ベンダ様で把握している場合**にご記入ください。
棟や階数、部屋名、ラックに設置されている場合は、ラック番号、ユニット番号など、可能な限り詳しい設置場所を記入してください。